

「座間むかしむかし」掲載内容一覧

◎絶版となっている第1集～第7集及び第28集は、座間市立図書館の参考図書室でご覧下さい。

上記以外のものについては、市庁舎 1 階の市民情報コーナー、座間市立図書館の郷土資料コーナー、座間市公民館、北地区文化センター、東地区文化センターの図書室でご覧いただけます。

なお、第3集と第4集は座間市立図書館ホームページ中のデジタルアーカイブでご覧いただけます。

◎市民情報コーナーでは、他の行政資料や郷土資料とともに第8集から第45集までの頒布も行なっていますのでよろしくお願ひします。

☆第1集☆(絶版)

題名	著者名
・序	斉藤昌三
・石器時代より七世紀まで	座間史談会(編集)
・座間の起名	
・鈴鹿明神の由来	
・諏訪神社創建記	
・星谷寺雑記	
・梵鐘	
・宗仲寺	
・護王姫神社正伝	
・寺院の興亡	
・切支丹地蔵	
・桜田の伝説	
・おしな坂の由来	
・鎌倉街道の伝説	
・矢倉往還と八王子街道	
・公訴事件	
・芝原の開墾	
・郷土史発刊にあたって	山田 和夫
発行:昭和 32 年 10 月 15 日 ページ数 81 頁	

☆第2集☆(絶版)

題名	著者名
・明治時代の鈴鹿	斉藤昌三 飯島 忠雄・座間史談会 座間町文化財保護委員(編集)
・五人組掟書	
・義人大矢彌市	
・明治5年村議定書	
・相模十三座	
・煙草	
・源清麿の千本槍	
・鈴鹿神社の神紋と神幣	
・日本刀学院の創立	
・西南戦争異聞	
・弁財天縁起	
・刀匠周広伝	
・座間町文化財保護条例	
発行:昭和 37 年 3 月 15 日 ページ数 44 頁	

☆第3集☆(絶版)

題名	著者名
第1部(民話編)	飯島 忠雄 飯島 忠雄 瀬戸 藤兼 飯島 忠雄 飯島 忠雄 角田 俊久 角田 俊久 白井 光信 鈴木 芳夫 飯島 忠雄 飯島 忠雄 角田 俊久 飯島 忠雄 鈴木 芳夫 飯島 忠雄 鈴木 芳夫
・字名の起り	
・源清麿の千本槍	
・昔と今 見たこと聞いたこと(1)	
・鈴鹿明神の祭礼	
・出開帳	
・星谷寺の七不思議	
・桜田物語	
・座間動物誌1 心岩寺の狐と狸	
第2部(資料編)	
・夷参と座間一市名の由来	
・宗仲寺開山源栄上人伝	
・日本刀学院の創立	
・相模野基線南端点	
・明治五年座間宿村議定書	
・「座間」という姓	
・刀匠周広伝	
・座間市内の寺子屋のはじめとその師匠	
発行:昭和 49 年 5 月 20 日(初版) ページ数 69 頁 付 年表	

☆第4集☆(絶版)

題名	著者名	
・関東大震災思い出の記	野口 麻吉 飯島 忠雄 飯島 忠雄 飯島 忠雄 鈴木 芳夫 大矢 助次郎 小俣 国栄 角田 俊久 飯島 忠雄 飯島 忠雄 白井 光信	
・祭囃子		
・地芝居		
・鈴鹿明神棟札		
・失われた村		
・明治時代の栗原		
・陸軍士官学校移転とその周辺		
・畑灌桜の由来		
・六法言葉		
・生駒芸談		
・カラスの勘ちゃん		
発行:昭和 51 年 10 月 20 日 ページ数 80 頁		

☆第5集☆(絶版)

題名	著者名
・関東大震災思い出の記(2)	野口 麻吉 赤石 智子 飯島 忠雄 小俣 国栄 飯島 忠雄 池上 登 飯島 忠雄 鈴木 芳夫
・古文書読解雑感	
・星谷寺観音堂の門前と周辺の人々	
・座間八景	
・龍源院隠棲の林忠崇	
・聴雨荘雑記	
1 栗原大尽の盗難 2 専念寺の桜の木 3 新田宿の力石	
4 伊勢講の餅 5 座間小学校の槇の木	
・女流俳人鈴木雪花女	
・座間市内の庚申信仰	
発行:昭和 55 年 11 月 1 日 ページ数 71 頁	

☆第6集☆(絶版)

題名	著者名
・座間市バレーボール事始め	大澤清・和田尚敏 鈴木 芳夫 赤石 智子 飯島 忠雄 飯島 忠雄 池上 登 鈴木 芳夫 飯島 忠雄 古市 静子
はじめに 1排球日記抄 2 栄光の陰に	
・夏草騒動	
・元文四年の飢人扶持	
・地名にかかわる話	
1 供養塚 2 法華塚 3 堀の内 4 蔵屋敷	
・聴雨荘雑記	
1 狐火・人魂などの話 2 座間中宿郵便局の始まり 3 新田宿の渡し舟	
・伝説 2題	
1 星の谷観音堂由来記 2 鈴鹿明神と在鹿明神の争い	
・桜田の年貢	
・座間市内の民話より	
1 祭りの餅が饅頭になった話 2 河原宿の大日如来さま 3 狼の恩返し 4 子どもを生き返らせた弘法大師さま 5 小池の弁天さま 6 吹っ飛んだごちそう 7 腰を痛められた地蔵さま	
発行:昭和 57 年 1 月 16 日 ページ数 73 頁	

☆第7集☆(絶版)

題名	著者名
・戦のあと(座間市バレーボール事始め続編)	文化財保護委員会 飯島 忠雄 鈴木 芳夫 飯島 忠雄 大澤 清 池上 登 大谷 之彦 飯島 忠雄 古市 静子 鈴木 芳夫
・概説 江戸時代の村役人と年貢	
・冬草騒動～大字境の確定	
・維新悲話	
・水源・芹沢川	
・聴雨荘雑記(3)	
1 座間の糸姫 2 仁王様炎上	
・明治のころの学校と教育	
・古墳時代の座間と入谷	
・座間市内の民話より(2)	
○一ツ目小僧 ○おしな坂 ○源四郎山の大蛇退治 ○ 田村草	
発行:昭和 58 年 3 月 31 日 ページ数 60 頁	



☆第8集☆(頒布中)

題名	著者名
・郷学校 誠志館 ・座間市内の民話より(3) なべつるし ・開校当時の座間中学校 ・幻の鎌倉街道を探る ・聴雨荘雑記(4) ○人と馬の運搬競走 ○南湖の魚屋○兵隊ごっこ ○もらい湯○先生への質問 ○芝原の飲み水 ○肥料屋の集金 ○子守奉公 ○勤吉わらじ ○小学校の便所汲み取り○ハニートラック事件 ・鷹狩(1)	大谷 之彦 大澤 清 角田 俊久 飯島 忠雄 池上 登 飯島 忠雄
発行:昭和59年3月31日 ページ数 60頁 440円(消費税込)	

☆第9集☆(頒布中)

題名	著者名
・鈴鹿長宿の遺跡 ・入谷の祭りと自転車競走 ・子供の頃の話三題 ・聴雨荘雑記(5) 1 相武台のむかし 2 中宿の不動尊 3 廃寺助給院跡 4 將軍家光の側室桂昌院伝記 5 如意輪観世音 ・御巡見使と星の谷街道 ・不況下での小田急線開通 ・高貴な方の法要を偲ぶ 宗仲寺近世文書から ・座間の古民謡	飯島 忠雄 角田 俊久 大澤 清 池上 登 大谷 之彦 角田 俊久 角田 俊久 池上 登
昭和59年10月15日発行 ページ数 56頁 430円(消費税込)	

☆第10集☆(頒布中)

題名	著者名
・水田から見た栗原の移り変わり ・埋もれた座間の歴史 ・聴雨荘雑記(6) 数え歌 ・座間言葉解説	大沢 清 金子 皓彦 池上 登 池上 登
発行:昭和61年3月20日 ページ数 62頁 480円(消費税込)	

☆第11集☆(頒布中)

題名	著者名
・赤ちゃん言葉 ・宝暦巡見使の宿泊所について ・石工と石造物(星谷寺宝篋印塔を中心に) ・聴雨荘雑記(7) 1 新田宿大火 2 お月見 3 一口ばなしなど 4 拾い集めた道歌集 ・星の谷伝説にみる神祀り	池上 登 大谷 之彦 大谷 之彦 池上 登 古市 静子
発行:昭和62年3月28日 ページ数 58頁 490円(消費税込)	

☆第12集☆(頒布中)

題名	著者名
・「大正時代」の遊びいろいろ ・谷戸の史談 ・座間の人々も利用した磯部の渡し ・座間の古民謡 ・市内の屋号・通称について	大沢 清 飯島 忠雄 角田 俊久 池上 登 井上治夫・池上登・加藤武保
発行:昭和63年3月31日 ページ数 59頁 510円(消費税込)	

☆第13集☆(頒布中)

題名	著者名
・大正時代のお手伝い ・富士信仰と富士講碑 ・聴雨荘雑記(8) 1 村はずれに立つ 2 むかし栄えた郷土の芸術 ・市内の屋号・通称について(2) ・皆原の昔話	大沢 清 大谷 之彦 池上 登 小俣国栄・野島正 皆原昔話の会
発行:平成元年3月25日 ページ数 76頁 540円(消費税込)	

☆第14集☆(頒布中)

題名	著者名
・皆原の昔話(2) ・聴雨荘雑記(9) 1 紙漉きお婆さん 2 天気予報 3 吝(けち)と勿体ない 4 校外教育 5 あばれ川 6 子供の遊び 7 異説護王妃の最後 8 先人の短歌 9 人魂と金魂 ・座間村の教育 ・大正時代の座間宿通り ・小田急線の開通と村の変貌	皆原昔話の会 池上 登 鈴木 英夫 小俣 国栄 中村 政行
発行:平成2年3月29日 ページ数 62頁 560円(消費税込)	

☆第15集☆(頒布中)

題名	著者名
・芹沢公園とその周辺について ・助給院についての調査 ・座間の大塚について ・さがみ野駅周辺の移り変わり	大澤 清 井上 治夫 鈴木 義範 見上 昭二
発行:平成3年3月29日 ページ数 68頁 610円(消費税込)	

☆第16集☆(頒布中)

題名	著者名
・新田宿の起こりと川 ・家康遺骸移送の道を探る ・「屋号・通称」その6 ・座間市郷土年表 ☆第2次世界大戦後編	大河内 茂七 大谷 之彦 「あすなろ大学」受講生 鈴木 義範
発行:平成5年3月31日 ページ数 69頁 670円(消費税込)	

☆第17集☆(頒布中)

題名	著者名
・谷戸山ものがたり ・栗原に住む人と水のかかわり ・座間市郷土年表(2)明治維新から第2次世界大戦終了編	鈴木 英夫 井上 治夫 鈴木 義範
発行:平成6年2月22日 ページ数 78頁 460円(消費税込)	

☆第18集☆(頒布中)

題名	著者名
・江戸と東京 ・大矢弥市について ・近世中期以降の座間地域 農業の移り変わり	鈴木 英夫 大谷 之彦 井上 治夫
発行:平成8年3月29日 ページ数 70頁 420円(消費税込)	

☆第19集☆(頒布中)

題名	著者名
・郷土栗原の移り変わり ・野口麻吉翁の心覚え 1 ・鈴木家と刀鍛冶	中村 覚 編者 鈴木 義範 鈴木 義範
発行:平成9年3月28日 ページ数 60頁 500円(消費税込)	

☆第20集☆(頒布中)

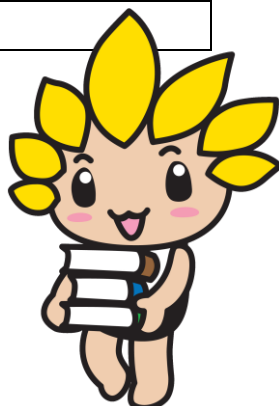
題名	著者名
・石造物雑感(1) ・祭囃子と祭 ・座間町の相模原町からの分町独立	北田 茂 井上 通千男 井上 治夫
発行:平成10年3月31日 ページ数 52頁 600円(消費税込)	

☆第21集☆(頒布中)

題名	著者名
・石造物雑感(2) ・高座海軍工廠と私の青春 ・野口麻吉翁の心覚え (2)	北田 茂 森田 貞子 編集 鈴木 義範
発行:平成11年3月31日 ページ数 54頁 690円(消費税込)	

☆第22集☆(頒布中)

題名	著者名
・俳諧徒然草 ・『新田宿分教場日誌』から見た座間の歴史 ・近世以降の皆原地区の発展とそれに関する仕来り	野島 茂 大谷 之彦 井上 治夫
発行:平成12年3月30日 ページ数 69頁 680円(消費税込)	



☆第23集☆(頒布中)

題名	著者名
・皆原のご馳走 ・鳩川の今昔 ・立野台	井上 通千男 鈴木 義範 富山 繁人
発行:平成13年3月30日 ページ数 52頁 590円(消費税込)	

☆第24集☆(頒布中)

題名	著者名
・転入から40年 ・諧徒然草 2 ・ひばりが丘今昔	北田 茂 野島 茂 大下 正人
発行:平成14年3月30日 ページ数 60頁 260円(消費税込)	

☆第25集☆(頒布中)

題名	著者名
・相模が丘(芝原)の移り変わり ・戦前から戦後のまちな様子 ・栗原村郷学校「誠志館」と指導教官日尾敬三郎	瀬戸 正夫 山本 良夫 大谷 之彦
発行:平成15年3月28日 ページ数 53頁 260円(消費税込)	

☆第26集☆(頒布中)

題名	著者名
・俳諧徒然草 3 ・鈴木芳夫氏遺稿集	野島 茂 故 鈴木 芳夫
発行:平成16年3月30日 ページ数 48頁 200円(消費税込)	

☆第27集☆(頒布中)

題名	著者名
・学制・寺子屋 ・庚申塔の碑文から庚申信仰を探る ・座間七ヶ村を探る	故 鈴木 芳夫 大谷 之彦 鈴木 徹雄
発行:平成17年3月30日 ページ数 84頁 200円(消費税込)	

☆第28集☆(絶版)

題名	著者名
・小田急物語 ・ナベト口線のこと ・座間の大通り物語 昭和20年代から30年代	鈴木 英夫 佐藤 章 鈴木 一枝
発行:平成18年3月30日 ページ数 48頁 200円(消費税込)	

☆第29集☆(頒布中)

題名	著者名
・四ツ谷の水車 ・私のひばりが丘むかしむかし ・近代座間に暮らした人々 龍源院・座間神社・鈴鹿明神社の石碑から	佐藤 章 高橋 正利 鈴木 徹雄
発行:平成19年3月30日 ページ数 56頁 200円(消費税込)	

☆第30集☆(頒布中)

題名	著者名
・60年ほど前の子どもの遊び ・座間に暮らして30年 主婦からみた商店街の移り変わり ・近代の座間に暮らした人々② 新田宿・四ツ谷を歩く	佐藤 章 江森 ヨシ子 鈴木 徹雄
発行:平成20年3月31日 ページ数 53頁 200円(消費税込)	

☆第31集☆(頒布中)

題名	著者名
・座間中学校開校(昭和22年)と前後の世相	八八会
発行:平成21年3月31日 ページ数 44頁 200円(消費税込)	

☆第32集☆(頒布中)

題名	著者名
・小池地区の石造物と集落の成り立ち ・四ツ谷村と日枝大神の記 ・幼年会と文芸活動	加藤 昭夫 佐藤 章 鈴木 義範
発行:平成22年3月31日 ページ数 56頁 200円(消費税込)	

☆第33集☆(頒布中)

題名	著者名
・栗原の戦後の移り変わり(1) ・相模川河川敷の砂利産区料金について	栗原れんげの会 佐藤 章
発行:平成23年3月31日 ページ数 53頁 200円(消費税込)	

☆第34集☆(頒布中)

題名	著者名
・栗原の戦後の移り変わり(2) ・相模川と沿線田畑の砂利採掘	栗原れんげの会 佐藤 章
発行:平成24年3月30日 ページ数 53頁 200円(消費税込)	

☆第35集☆(頒布中)

題名	著者名
・耕地整理と道や川の変遷 四ツ谷地区を中心として ・日産座間工場のむかし 座間市と座間工場の30年	佐藤 章 小笠原 征志
発行:平成25年3月29日 ページ数 53頁 200円(消費税込)	

☆第36集☆(頒布中)

題名	著者名
・1枚の写真から ・青年団と消防団活動 ・座間の地こ転居	神崎 彰利 佐藤 章 田中 東一郎
発行:平成26年3月31日 ページ数 40頁 200円(消費税込)	

☆第37集☆(頒布中)

題名	著者名
・戦国時代の巡礼記の中の座間 備前「大村家文書」より ・四ツ谷日枝神社・天満宮と義太夫の収支 ・「書痴」と自称した斎藤昌三	赤石 智子 佐藤 章 遠藤 春海
発行:平成27年3月31日 ページ数 49頁 200円(消費税込)	

☆第38集☆(頒布中)

題名	著者名
・私と座間の縁結び 工場移転 ・相模川の洪水と村々の興亡	高垣 雄二 鈴木 義範
発行:平成28年3月29日 ページ数 44頁 200円(消費税込)	

☆第39集☆(頒布中)

題名	著者名
・座間地区の人々と伊勢参宮 ・富士山宝永噴火	鈴木 徹雄 鈴木 義範
発行:平成29年3月31日 ページ数 44頁 200円(消費税込)	

☆第40集☆(頒布中)

題名	著者名
・古代の東海道と座間 ・座間に来た戦国時代の伊勢御師-天文二十年「道者売券写」	浅野 充 赤石 智子
発行:平成30年3月30日 ページ数 40頁 200円(消費税込)	

☆第41集☆(頒布中)

題名	著者名
・近代座間を支えた養蚕業 ・公民館への思い	久保田 昌子 稲垣 文野
発行:平成31年3月29日 ページ数 34頁 200円(消費税込)	

☆第42集☆(頒布中)

題名	著者名
・大矢弥市と木杯 ・寺子屋師匠 滝沢仁平の座間開業と水鉢の「舎田堂」銘	浅野 寛 野上 剛志
発行:令和2年3月31日 ページ数 41頁 200円(消費税込)	

☆第43集☆(頒布中)

題名	著者名
・平成30年度郷土講演会講演録 ・昭和16年度空中写真に見るナベト口線の経路	安藤 広道 佐藤 章
発行:令和3年3月31日 ページ数 41頁 200円(消費税込)	

☆第44集☆(頒布中)

題名	著者名
・鈴鹿明神社蔵「北条藤菊丸棟札」文化財指定記念論考 ・『相州星の谷城』覚書	久保田昌希、遠藤廣昭、加藤哲 太田司郎
発行:令和4年3月31日 ページ数 42頁 190円(消費税込)	

☆第45集☆(頒布中)

題 名	著 者 名
・村の中の座間七騎 ・覚書 蟹ヶ澤遺跡出土「顔面把手(両面)」	赤石 智子 佐柄 雄斗
発行:令和5年3月31日 ページ数 38頁 200円(消費税込)	

☆第46集☆(頒布中) ◎最新刊

題 名	著 者 名
・座間のまちかど ・市史編さんの現場からみた地域の歴史	浅野 寛 市史編さん室職員
発行:令和6年3月31日 ページ数 34頁 200円(消費税込)	